24時間、こころ動かす空港
KIX
KANSAI INTERNATIONAL AIRPORT

2012年4月19日
関西国際空港株式会社

News Release

米国スイフトエアー社の機材を使用した サイパンへの新規直行エアサービス『サイパンエアー』が関西空港に就航！

2012年8月1日(水)より、米国スイフトエアー社の機材を使用したサイパンへの新規直行エアサービス「サイパンエアー」(Q7) が 関西空港＝サイパン線 を週7便にて新規就航することになりましたのでお知らせします(運航は関係政府の許可を条件とします)。

サイパンエアーは、サイパンを中心にホテルや貨物航空事業等を幅広く手掛ける北マリアナ諸島内最大の企業である タン・ホールディングス により設立された、スイフトエアーをチャーター運航する新規航空サービス会社です。就航当初は定期チャーター便として運航されますが、早期の定期便化が計画されています。

美しいビーチに加え、ダイビングやゴルフなど多彩な楽しみ方が出来るリゾートアイランド、サイパン。今回の新規就航により、関西空港からサイパンが通年で結ばれ、ますます便利にご旅行いただけるようになります。

(詳細は、別添サイパンエアー発表資料をご覧ください)

記

■ 運航スケジュール　2012年8月1日(水)より毎日運航
(往路)　Q7 823便　関西空港発 21:00 → サイパン着 翌日 1:30
(復路)　Q7 822便　サイパン発 17:30 → 関西空港着 20:00

■ 使用機材　ボーイング 737-400

■ 座席数　ビジネスクラス 12席／エコノミークラス 138席、合計 150席

関西国際空港株式会社 広報グループ
TEL：072-455-2201　FAX：072-455-2052　ホームページ：http://www.kansai-airport.or.jp

saipanair

Press Release

2012年4月19日

米国スイフトエアー社の機材を使用し

サイパンへの新規直行エアサービス『サイパンエアー』運航開始

本年7月から成田、8月から 関西からの運航を予定

ミクロネシア地域において貨物航空、ホテル、不動産、保険業など多角的なビジネスを展開している、北マリアナ諸島内最大の企業、タン・ホールディングスが昨年設立した**サイパンエアー**（本社：北マリアナ諸島・サイパン、代表：ジョージ・チュー）は本年7月、民間のチャーター専門航空会社、スイフトエアー（本社：アリゾナ州、フェニックス）※1の機材を使用することで、日本～サイパン間のデイリー・チャーター直行便の運航を開始いたします※2。

「サイパンエアー」のブランド名のもと、スイフトエアーの機材で運航するこの直行チャーター・サービスは、本年7月1日から成田国際空港～サイパン間、8月1日からは関西国際空港～サイパン間での運航開始を予定しています※2。2005年以降、不安定な状況が続いていた日本からの座席供給数の安定を図るべく、北マリアナ諸島を代表する企業と云えるタン・ホールディング社の小会社である**サイパンエアー**が、年間15万人以上の日本人客が訪れる人気ビーチリゾート、サイパンへの新たな渡航手段を提供いたします。

サイパンエアーでは、ロゴや機材のペイントに北マリアナ諸島が誇る透明感抜群の青い海をイメージしたブルーとグリーンといったポップな色を使用し、レジャー路線ならではの軽快なブランド・イメージを打ち出します。ロゴマークの一部には、サイパン現地に多く生息する「ヤモリ（ゲッコー）」のモチーフを採用し、ご利用客の皆様に親しみを持っていただけるデザインを随所に取り入れております。

サイパンエアーは当初、日本～サイパン間を結ぶチャーター・サービスの形式でスタートいたしますが、将来的には定期直行運航便への移行を予定しております※2。リーズナブルな運賃で、安全で安定した渡航方法を提供することで、日本からサイパンへの旅客増加の一助となることを目指します。

【「サイパンエアー」 運航概要】

運航会社 ： スイフトエアー

使用機材 ：

- スイフトエアー社所有のボーイング757-200型機（計193席：ビジネスクス16席、エコノミークラス177席）＊成田路線の8月以降
- ボーイング737-400型（計150席：ビジネスクラス12席、エコノミークラス138席）
  ＊成田路線の2012年7月および関西路線
- 日本～サイパン間路線に計3機投入

運航スケジュール：

■ 成田路線（毎日運航）

成田発	12:30	～	サイパン着	17:00
サイパン発	09:00	～	成田着	11:30

■ 関西路線（毎日運航）

関西発	21:00	～	サイパン着	01:30+1
サイパン発	17:30	～	関西着	20:00

※ 現地時間は日本+1 時間

機内サービス:

■ 軽食をご用意いたします。

■ お飲み物はソフトドリンクは無料、アルコールは有料（ビジネスクラスは無料）

※1 スイフトエアー社について: 1997 年設立。チャーター専門の航空会社として、航空機材の管理、メンテナンス、リース、セールス、乗務員派遣など航空に関する広範なサービスを提供。顧客は有力航空会社、金融機関、運輸関連企業、プロスポーツ組織など。安全性と質の高いサービスで高い評価を獲得している。URL: www.swiftair.net

※2 運航は関係政府の許可を条件とします。

このリリースに関するお問合せ先: サイパンエアー 日本支社 広報担当:今野

TEL: 03-3225-1070 E-mail: saipanair@aviareps.com

サイパンエアー 会社概要

会社名: サイパンエアー（英語表記: Saipan Air Inc.）

本社所在地: 北マリアナ諸島 サイパン
TSL Plaza 3rd Fl, Garapan, Saipan MP 96950

本社電話番号: 1-671-482-8724

代表者: 社長 兼 最高経営責任者 ジョージ・チュー

部門責任者:
副社長 兼 最高業務執行責任者 アダム・ファーガソン
副社長 兼 空港運営担当責任者 アイヴァン・キチョチョ
マーケティング・ディレクター 西田 和晃
フライトオペレーション・ディレクター ロバート・ウォーカー
メンテナンス・ディレクター バルタザー・アタリグ

設立年月日: 2011 年 10 月

筆頭株主: タン ホールディングス Tan Holdings Corporation (株式保有率:100%)

関連会社:
タン ホールディングス Tan Holdings Corporation (www.tanholdings.com)
ルーアンタイ ホールディングス Luen Thai Holdings Ltd. (www.luenthai.com)
ルーアンタイ エンタープライズ Luen Thai Enterprises (www.luenthaienterprises.com)
アジア パシフィック ホテルズ Asia Pacific Hotels (www.asiapacific-hotels.com)
アジア パシフィック エアラインズ Asia Pacific Airlines
ピーオーアイ アビエイション POI Aviation
センチュリー ツアーズ Century Tours

日本総代理店: アビアレップス株式会社
世界で計80社以上の航空会社の総販売代理店を務める、世界最大級のエアラインGSA 企業、アビアレップス社(本社:ドイツ・ミュンヘン／CEO:マイケル・ゲーブラー)の日本支社。

機材情報: チャーター便で実績のある米国スウィフトエアー社(Swift Air LLC)が保有する以下の機材 3 機をサイパン路線に使用。

1 号機: ボーイング 757-400 型機
ファーストクラス 12 席／エコノミークラス 138 席

2 号機: ボーイング 757-200 型機
ファーストクラス 16 席／エコノミークラス 177 席

3 号機: ボーイング 757-200 型機
ファーストクラス 16 席／エコノミークラス 177 席

就航予定都市: 東京　成田国際空港(NRT) ⇄ サイパン国際空港(SPN)
就航予定日:　2012 年 7 月 1 日

大阪　関西国際空港(KIX) ⇄ サイパン国際空港(SPN)
就航予定日:　2012 年 8 月 1 日

販売システム: Avantik を導入。同時に BSP への加入申請中。

Avantik:ウェブ上で予約と残席確認を可能とする独自のカスタマイズ機能を 備えた統合予約販売システム。航空業界でのウェブシステム構築において実績のあるマーケーター社製。

✈ **サイパンエアー(運航:スイフトエアー)の安全性について:**
「サイパンエアー」を運航するスイフトエアーは、プロスポーツチームやアメリカの企業番付である「フォーチュン 500」に名を連ねる有名企業などが選出する"THE プレミアム・エアライン"に13年連続で選出されています。顧客の約7割はNBAやNHL所属チームを含むスポーツ団体で、これまでにアメリカ合衆国大統領選に出馬したマケイン氏(2008年度選挙キャンペーン時)や、ホワイトハウス記者団に対するチャーター便サービスを提供した実績を有します。1997年の創業以降、運航事故はなく、その安全性、プロフェッショナリズム、顧客対応において高い評価を獲得しています。

✈ **「サイパンエアー」の企業信頼度について:**
「サイパンエアー」の完全親会社であるタン ホールディングス社は、1972年にタン・シュウ・リン(Tan Siu Lin)によって設立されたホールディング・カンパニーです。1983年にグアムから北マリアナ諸島・サイパンに拠点を移した後、多様なビジネス分野で地元産業の雇用に貢献し、現在、北マリアナ諸島における最大の民間雇用主となっています。過去20年に渡り、貨物航空業、宿泊施設、グランドハンドリング(航空輸送における空港業務)、物流などを通じて、西太平洋地域の観光産業部門での確固たる実績を残しています。このほか、アミューズメント施設やファストフード、漁業、IT、保険、出版、不動産などの業界でもビジネスを展開しています。

✈ **コーポレイトロゴ "Go Gecko !"について:**
サイパンエアーでは、ゲッコー(ヤモリ)をモチーフにしたブランドロゴを採用しています。日本でも縁起が良く、"家を守る"と言われているヤモリのように、「お客様の空の旅の安全をお守りします」という意味を込めています。

(2012 年 4 月作成)